

豊かな発想で子ども達を支えていく人を育てます

多様な発想支援士養成講座

全7ステップ

step1
すこやか

step2
なごみ

step3
ゆうき

step4
いとし

step5
ゆかし

step6
ひらめき

step7
さとり

多様な発想支援士とは

子ども達がありのままの自分を好きになって、幸せな大人になっていけるよう手助けする人のことです。人と人がゆるやかに繋がっていき相互承認のある社会をめざします。多様な発想支援士養成講座を受講をすると、自ら探究する力がついていきますので、子ども達だけでなく保護者への関わり方、多様性や相互承認など、自ら答えを導き出し解決できるようになっていきます。

詳細・お申込み

受講内容

カリキュラムは全7ステップ。動画視聴6講座+オンライン対話1講座で構成されています。

お申込みの流れと動画視聴について

- ・日本インクルーシブ教育研究所WEBサイトの各講座ページからお申込み
- ・毎月25日 午前10時が申込〆切日時となります
(例:11月5日に申込→12月1日視聴開始、
12月30日に申込→2月1日視聴開始)
- ・3か月間視聴できます
- ・視聴を早めに終えて他のstepを申込みすることもできます
- ・同時に複数のstepをお申込みいただくこともできます
- ・講座のレポート提出後、受講証明書を発行します

受講証明書、ライセンスについて

動画視聴とレポート提出で受講証明書を発行。
ライセンス取得は「さとり」までの修了が必須となります。
詳しくはWEBサイトでご確認ください。

受講料

各講座 一般20,000円 学生5,000円
学生は24歳まで。申込時に学生証の写が必要になります。

主催

NPO法人日本インクルーシブ教育研究所

お問い合わせはメールまたはWEBサイトから

多様な発想支援士養成講座

<https://www.jiei.org/tayounahassou/>



日本インクルーシブ教育研究所

✉ inclusive@jiei.org



NPO法人日本インクルーシブ教育研究所

多様な発想支援士養成講座

step 1 すこやか

インクルーシブ教育とは(基礎編)

インクルーシブってなに?をまず知っていきましょう

インクルージョンとは何でしょう?インクルーシブ教育とは何でしょう?

多様な発想支援士養成講座step1【すこやか】では、具体的なイメージを持つところからはじめていきます。

その上で、LGBTQや読み書きの困難を例に、さらに理解を深めていきましょう。

オンライン講座開講中

4講座

動画視聴期間

3ヶ月

1. インクルーシブ教育とは

講師 野口 晃菜 先生

一般社団法人UNIVA 理事 博士
(障害科学)



2. エピソード語りで見えてくる インクルーシブ教育の視点

講師 青山 新吾 先生

ノートルダム清心女子大学
人間生活学部児童学科准教授
インクルーシブ教育研究センター長



3. 性の多様性の理解に向けて

講師 河口 和也 先生

広島修道大学人文学部教授



4. 気づけば伸ばせる学習障害

～これだけは育ててあげたい生きるチカラ、大人の責務～

講師 菊田 史子 先生

一般社団法人読み書き配慮 代表理事



講師 菊田 有祐 先生

慶應義塾大学環境情報学部 学生



詳細は表面へ

多様な発想支援士養成講座 step1【すこやか】お申し込み

<https://www.jiei.org/tayounahassou/step1sukoyaka/>



NPO法人日本インクルーシブ教育研究所